

平成29年3月6日
西部農林振興センター県央事務所農業普及部大田支所

標 題 平成28年度 大田地方農産加工知識向上研修会（全2回）開催

（ダイジェスト）

去る1月18日及び2月15日、大田集合庁舎にて、6次産業化に取り組む農家や農業法人等を対象に、表題の研修会を開催しました。述べ17名が受講し、食品表示に関する知識向上及び商品のブラッシュアップを図りました。

大田市内で6次産業化に取り組む農家や農業法人等を対象に、大田市農林業振興協会との共催により、表題の研修会を開催しました。概要は次のとおりです。

★第1回 食品表示研修★ ※1月18日開催、受講者8名

県央保健所 衛生指導課職員を講師に「新しい食品表示制度の概要」をテーマに講義を受け、特に食品表示法に基づく表示に移行するためのポイントや注意点について学びました。次いで、県央保健所 健康増進課職員（栄養士）を講師に、日本食品成分表の栄養成分値を活用した、「推定値」による栄養成分表示の方法について、演習を通じ理解を深めました。



★第2回 パッケージデザイン研修★ ※2月15日開催、受講者9名（4組織）

ビジネスコンサルタントの高橋志織氏を講師に、「パッケージデザインの重要性」をテーマに講義を受けた後、受講者がそれぞれ自身の商品について、現状と課題を報告、それに対し講師より具体的でわかりやすいアドバイスをいただきました。受講者は各々自身の商品に必要な改善点を知ることができ、今後の取組みにつながる研修会となりました。



大田市では、産直店舗の充実や農産物の有効活用、農業法人の経営多角化、更には平成32年に開設が予定されている仁摩・道の駅で販売する加工品の充実を図るため、農産加工の取組み拡大が期待されています。

農業普及部としては、今後も大田市農林業振興協会流通・加工部会と連携し、6次産業化に取り組む農家や農業法人の技術・知識向上や商品づくりに役立つ各種研修会を開催する他、様々な取組みを進めていくこととしています。

担当者	大田地域振興課 中島満里子	TEL 0854-84-9710
-----	---------------	------------------